

神・自然・人間は本来一体である “新しい文明”の基礎づくりを進めよう！



祝日は国旗を掲揚しましょう。

皇紀2681年
一師走一
12月号

発行所
生長の家両丹道場
舞鶴市字北吸497番地
TEL (0773) 62-1443
FAX (0773) 63-7861
白鳩会 (0773) 63-5080
発行人 伊藤 夏樹
編集人 船木 悟

◎ “自然と共に伸びる運動”の実現のため、
“神においてすべて一体”の宗教心を多くの人に広げよう！
◎ 第一線で「ネットフォーラム」を活発に開催して、壮年層会
員の拡大と普及誌購読者・聖使命会員拡大の一年にしよう！



日記に善い事を書きなさい

生長の家創始者 谷口 雅春

一日に一回以上は必ず善い事をしてしまし
う。善い事をした時の楽しさは、また格別よ
いものです。嬉しいですね。お留守番をして
いる間に、お庭を掃除しておいたら、お母さ
んがお帰りになって、ほめていただくときの
嬉しさ。何でも善い事を一つ以上は一日にし
て、それを日記に書くようにしてごらんなさ
い。人に深切をした時には、「わたしはこうし
て深切をした」と書いておくのです。日記に
はよい事ばかり書いておくのです。それは楽
しいものです。人から深切にされても書いて
おくのです。「お父さんがこうして私にやさし
い言葉をかけてくださった」とか、「お母さん
はこんな深切な事をしてくださいました。お母さ
んは善い人です」「お姉さんはこんな善い事を
わたしにしてくださいました。姉さんは善い人
です」などというような事を日記に書いておく
のです。こうして善い事ばかり書いています
と、心の中にも善い事ばかりを思いうかべま
すから、思い通りにますます善い事が出て来
て、みんなが一層あなたに深切にしてくれる
ようになります。

〔新版 生活読本〕二二三～二四頁

『日時計日記』の活用をすすめてみましょう

京都第二教区教化部長 伊藤 夏樹

先ずはご報告ですが、私は二〇二一年一〇月
十三日付で、当分の間、福井教区教化部長代行の
兼務を命ぜられました。これは福井教区の葛原敏
雄教化部長がしばらく療養に専念されることに伴
う措置です。葛原教化部長の一日も早い復帰をお
祈りしつつ、与えられたお仕事に真心こめてあた
りたいと思います。よろしくお願い致します。

さて、十二月になりました。今年はどうな一
年だったでしょうか。「新型コロナウイルス感染
症拡大」による嬉しくない出来事ばかりが思い出
され、不満を言いたくなる人も多いかもしれませ
ん。そこで、生長の家総裁谷口雅宣先生のご著書
『太陽はいつも輝いている 私の日時計主義実験
録』の拝読をおすすめしたいと思います。特に総
裁先生はこのなかで、日時計主義を地で行くよう
な女の子を描いた児童文学『少女ポリアンナ』を
紹介されています。ご存知の方も多いと思います
が少し説明をします。この主人公の少女は牧師の
父と貧しい暮らしを送っていました。素晴らし
いのがその時に学んだ「喜びを発見するゲーム」。
きっかけは松葉杖でした。貧しくて人形を買って
貰えないポリアンナは他所に手紙で人形を求めま

す。しかし、しばらくして届いた荷物の中に入っ
ていたのは、人形ではなくてなんと松葉杖。がつ
かりするこの状況で、父から喜びを発見すること
を教えられるのです。不満こそあれ、なにも嬉し
いことなんかない…と私は思いましたが、確かに
あったのです。それは「私はこの松葉杖を使わ
なくてすむ」という喜びです！これを知って私は
泣きたいほどに感動しました。

そして父の死後も、世話になる叔母の家でこ
れを明るく続けます。例えば、初めて叔母の家に
来たときにあてがわれたのは何の飾りもない殺
風景な屋根裏部屋。さすがに期待を裏切られて
ショックを受けるポリアンナでしたが、ここでも
見事に喜びを発見するのです。殺風景な壁の前で
は、「かがみがないのも都合だわ。そばかすを
みなくてすむもの」と言い、窓の前では、手をた
たいて喜んでこう言います。「見て！あの木や家
や教会の塔を！それに川は銀のようにかがやいて
いるわ。ナンシー（註：家の手伝い）これなら絵
なんかぜんぜんいらぬわ。この部屋をえらんで
くださった、わたしもううれしくって！」ど
うです。素晴らしいですね。

六つの誓い——
今後必ず自分の眼に封印して他の悪を見まい。／
今後必ず自分の耳に封印して他の悪を聴くまい。

／今後必ず自分の唇に封印して他の悪を語るまい。／今後必ず自分の眼を開いて他の行ないの中から善きところのみを見よう。／今後必ず自分の耳を傾けて他の言葉の奥にある善き意味のみを聴こう。／今後自分の唇を開けば必ず人の善を褒めよう。（『生命の実相』第三十七巻 一七三〜一七四頁）

これは谷口雅春先生による有名な「六つの誓い」です。ポリアンナのように、悪を認めず、積極的に善きことにみに注目する「日時計主義の生き方」ですね。私たちの誓いでもあります。だから、今年もよかったこと、嬉しかったこと、感謝したことなどを思い出してみよう。そして、生長の家の教えをいただく私たちは『日時計日記』を活用しながら、こうした積極的に善きことにみに注目する「悪を認めない」生き方を一層徹底したいものです。

『日時計日記』では、悪い出来事は書かないのが原則である。悪いことを書かない、印象しない、記録しない、思い出さない、という方法によって、多くの人々は「悪はない」という実感がもてる。加えて、「よいこと」のみを書き、印象し、記録し、思い出すことによって、多くの人々は「善が満ちている」という実感を抱き、その実感を通して、現象の背後にある善一元の世界の存在を確信することができるようになる。（『新しい文明』を築こう」中巻 実践篇「運動の具体的展開」二二〇〜二二二頁）

新しい年もこの素晴らしい生き方のための『日時計日記』を、多くの方に活用していただきたいですね。二〇二二年版『日時計日記』（定価九〇〇円）が道場に届いています。家族、親戚、知人の皆様には是非おすすめてください。

令和4年版『日時計日記』のご案内

ご注文をお待ちしております

「日時計主義」の生き方を実践！

谷口純子先生監修 生長の家白鳩会総務

日時計日記

2022年版

明るい言葉を書き続けることで、その言葉の力によって、毎日が明るく充実してきます。カレンダーページに「今月のお勧め生活法」を掲載。

- ▼B6判
- ▼上下巻セット
- ▼紙ケース入り
- ▼900円
- ▼生長の家刊



～相愛会便り～

京都第二教区連合会副会長 前田 誠悟

コロナ感染拡大防止対策で昨年三月より従来の行事や会議の開催を控えるようにしたため、会員の皆様には寂しい思い、不安や不満もあったかと思えます。そんな中、伊藤夏樹教化部長の講話、研修会、会議、輪読会など様々な行事がネットフォーラムによって開催されました。インターネット環境が整っていない会員の皆様のためにネットフォーラムを体験できる機会を提供したり、毎月初旬に近藤連合会長が塩見白鳩会連合会長とともに各地区の拠点の訪問もしました。

年度初めと九月に会員のスマホやパソコンの利用状況のアンケートを実施して実情を把握しましたので、今後の活動に生かして行きたいと考えています。まだアンケート用紙を事務局に返信されていない方はご提出をお願いします。また、用紙が手元がない会員様は事務局まで連絡してください。まだ十分な活動が出来ておりませんが、来年度も役員一同、会員の皆様喜びあふれる活動が出来るよう取り組んで参ります。

～ 地方講師会だより ～

合掌ありがとうございます。
地方講師の皆様には日夜、自然と共に伸びる運動の実現のためにご尽力頂いてますことを心より感謝申し上げます。去る十月二十四日（日）十時～十時五十分、地方講師・光明実践委員研修会ネットフォーラムを開催致しました。参加者は三十七名でした。その中で糸井芙佐子講師が普及誌の読みどころを紹介くださいました。素晴らしい発表ありがとうございました。

また同研修会では、伊藤夏樹教化部長ご指導のもと、機関誌『生長の家』十月号掲載、谷口雅春先生の法語一頁「神に、家族同僚等に感謝する」が引用され、今ある恵みに感謝し、又自己の魂と肉体に感謝することを学ばせて頂きました。また同機関誌三十八頁の谷口清超先生のご文章では、「神の子を宣言せよ」の箇所を活用され、懇切丁寧にご指導してくださいました。心より感謝申し上げます。

行事のご案内

令和三年十二月度地方講師・光明実践委員研修会ネットフォーラム

日 時：令和三年十二月十四日（火） 十時

～ 十時五十分

テキスト：会員必携書『新しい文明を築こう』

上巻（基礎編）中巻（実践編）、谷

口純子先生のご著書『森の日ぐら

し』『新版聖光録』『生長の家』機

関誌当月号

※令和三年度地方講師

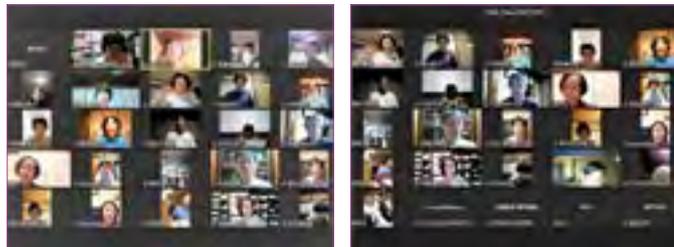
会費未納の方は、納金をお願い申し上げます。また活動報告書は新形式の用紙で毎月十日までにご提出をお願い申し上げます。

著者 谷口純子先生
著者 森の日ぐら





普及誌購読者拡大対策部主催 教区全体輪読会



10月6日19時30分から20時30分まで、Zoomで普及誌購読者拡大対策部による教区全体の輪読会が開催されました。初めての試みで、藤原きみ子担当副会長を中心に30の方がご参加くださいました。少しずつですが皆様に『白鳩誌』を読んで頂く事が出来、素晴らしい時間を共有することが出来ました。

12月度の対策部だより

普及誌購読者拡大

合掌、ありがとうございます。

師走を迎え何かと多忙の時期に入りますね。今年も普及誌をご愛読していただき、また、愛行して頂きましてありがとうございました。普及誌の中で感動されたこと、印象に残っている事などがありましたら、対策部へお知らせください。すでに開催されておりますZoomによる教区輪読会も大変喜ばれております。声を出して読むことで認識が深まります。どうぞ皆様ご参加ください。信仰をもとに地球環境を守るためにライフスタイルを変えて行く事など、普及誌にはそのヒントが掲載されています。お知り合いの方に薦めて頂き新規購読者となって頂きますよう、よろしくお願い致します。

No140『いのちの環』「俳壇」綾部総連：大槻紀子様のご投稿が掲載されています。

聖使命会員拡大

合掌、ありがとうございます。日頃は、対策部の活動にご理解ご協力を頂き心から感謝申し上げます。

令和4年度の目標を一支部2名拡大に決めさせて頂きました。皆様の真心を是非是非この尊い運動にお寄せくださいますように、よろしくお願い致します。

7月に入会されたN.Sさんの喜びの声です。

「7月に4人目となるひ孫が生まれました。孫6人ひ孫4人の神の子が大きくなって、聖使命菩薩として自分が救われるより先に他の人々を救ってあげたい、という愛他に励む尊い生き方を実践する人になっていくと思うと、嬉しくて感謝感謝で一杯です」

支部・誌友会・会員

寒くなって来ましたね。コロナも少し緩和して来ましたね。素晴らしい生長の家の教えを広めてください。会員になると毎月総本山から幸せをお祈りして下さいます。1人でも多く幸せな方が増えますように。

<素晴らしい会員さん(東舞鶴)>

元支部長のFさんの一日は、毎朝起きたら自己流で身体の循環を良くする為に、30分かけて体操をされています。お米等の作物は無農薬で作られ、安心して安全な食材を食卓に出しておられます。生き方もステキで、お姑さんから生長の家の教えを受け継がれ実行されています。お姑さんはとても素晴らしく、Fさんが出産された後も仕事をされていたから、子守りは姑さんがされていました。赤ちゃんには母乳が一番なので、母乳が出たFさんの為に少々腰の曲がりかけた背におんぶし、バスでFさんの職場まで授乳に行かれ、そこで搾乳した母乳を持ち帰り、3人の子供さんを同じように育てて下さいました。本当に頭が下がりました。恩着せがましくするのでなく心から応援し協力して下さり、亡き姑さんのお陰だと今ある生活に心から感謝されています。Fさんはいつも好奇心を持たれ、良い事はすぐ実行されるのでいつも若々しいです。今はコロナ禍で集まる事は出来ませんが、又、解除されましたら誌友会にお誘いします。感謝合掌

令和3年12月度行事予定

16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	日
木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	曜
(道場休館日)	(白) 正副会長会議 (10時)	(講) 地方講師・光実一日研修会 (10時) 及び同役員会・(10時50分) 【ネットフォーラム】		(相) 正副地区連長会議 (10時) 【ネットフォーラム】		先祖供養祭 (10時) 【ライブ配信】 五者会議 (11時30分) 【ネットフォーラム】	(道場休館日)	(教区) 全体の献労の日 (10時)						(道場休館日)	聖使命感感謝奉納祭	本部・教化部行事
				福井	福井					福井	福井					教化部長
休み	河合・船木	大西・河田	西村・藤原美	富永	近藤・藤原	伊藤教化部長	休み	河合・船木	大西・河田	西村・藤原美	富永	近藤・藤原	伊藤教化部長	休み	河合・船木	早朝行事担当

☆五者会議はネットフォーラムを予定しております。また、住吉神社月次祭、先祖供養祭はフェイスブックで会員へライブ動画を配信しておりますので、活用ください。

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金
(道場休館日)	(道場休館日)	(道場休館日)	大晦大祓式 (10時) 仕事納め					(道場休館日)	普及誌仕分け			冬季青少年ネットフォーラム	住吉神社月次祭 (10時) 【ライブ配信】	(白) 総連会長・対策部長担当会議 (10時30分)
						福井	福井							
休み	休み	休み	大西・河田	西村・藤原美	富永	近藤・藤原	伊藤教化部長	休み	河合・船木	大西・河田	西村・藤原美	富永	近藤・藤原	伊藤教化部長

☆献納ありがとうございます。
 ・匿名 10,000円
 ☆祈り合いの神想観・浄心行の献納ありがとうございます。
 7,500円
 ☆お賽銭ありがとうございます
 19,962円
 ☆生物多様性保全募金ありがとうございます。
 4,100円 敬称略

新型コロナウイルス感染拡大防止の対応について
 「2021年8月25日生長の家参議決定事項に関する通達」において新型コロナウイルス感染防止の対応については、2022年3月末日まで延期されておりますので両丹道場では、これまで通り感染予防対策を維持していく予定です。ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力の程お願い申し上げます。